ninoyu satoshi
発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310
発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字:栢木寛照

えとす
平成27年 No.275 4月号

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ http://www.ninoyusatoshi.com

森田寸君堂々4位で初当選
二ノ湯真土断トツで3選を果たす

自民、府会・市会で第1党を堅持

4月12日執行された統一地方選は、自民が昨年の衆議院選挙と同様、全国各地で圧倒的な強さを発揮した。京都においては、自民党公認候補者が府会で1名、市会で3名が涙をのんだが、府会で27、市会で21議席を獲得し、自民党は引き続き、府会、市会で第1党の座を堅持した。民主党は凋落(ちょうらく)、共産党の躍進、京都党、維新の党も健闘した。今回の統一選挙は、事前から盛り上がりに欠けていた。さらに、告示から最終日迄、雨にたたられ、低調のまま選挙が終わった。投票率は40%を僅かに上回る程度で、府会、市会とも過去最低を記録、有権者の10人に4人しか投票に行っていない結果になった。住民にとって、明日の暮らしぶりを左右する地方選挙が、過半数にも満たない低投票率とは、理解に苦しむ。来年は京都市長選挙が行われる。自民、公明、共産、民主党そして今回、5議席を獲得し、新たに交渉会派となる京都党、維新の党が市長選挙に向けてどう対応するのか、京都政界の注目の的である。

(関連記事2面)

恒心

★第1次統一地方選挙が終わった。全国的に自民党が強さを発揮、民主党の低落ぶりが目立った。それにしても、終始低調で、投票率は過去最低を記録した。住民にとって身近な地方議員を選ぶ選挙、しかも地方自治は民主主義の母だとも言われている。それがどうして、有権者の関心を惹かなくなってしまったのだろう★地方議員はその選挙区全体の代表者であるが、身近な生活環境の改善を依頼する、地域の代表者の側面もある。だが、かって地元議員に早く整備してほしいと陳情した水道、下水、ガス、舗装、街灯、学校施設等、いわゆる都市の生活基盤整備はほぼ全て整備された。議員に頼む課題がなくなってきた。★しかも、昔は政治力で多少の融通が利いたものが、今や議員の力で黒を白とゴリ押しできる時代ではない。業界団体も議員に頼んで仕事が取れることはない。議員は口利き屋ではなく、全体の奉仕者であるが、有権者はその辺を理解してくれない。一生懸命応援しても、し甲斐がない、メリットがないと言って、選挙運動に関わる人が少なくなってきた。★その上以前は、免許で支えられていたタバコ屋、米屋、酒屋などの主人、そして農家の人が選挙を手伝ってくれた。自営業の人も多かった。時代が変わり、余裕のある仕事もなくなった。かって選挙に関心があった人も高齢者になった★選挙期間中、公務の関係で多くの候補者の応援に入ることが出来なかったが、10か所ほどの演説会に参加した。雨や寒い日が続いてどの会場も入りが悪く、若い人が少なく、高齢者の姿が目立った。熱気溢れる会場はほとんどなかった。昔の演説会を知る者としては、寂しい限りである。それ以上に、国民の政治に対する無関心に危機感を覚えた今回の選挙であった。

総務副大臣の公務の一コマ

本会議での総務大臣の答弁チェック

3月25日参議院本会議場

全国行政苦情救済推進会議

3月13日総務省

平成27年度総務省入省式

4月1日総務省

健康・医療戦略推進本部

3月25日首相官邸

得票に恥じない活動を

京都府議会議員　**二ノ湯真士**

3期目の挑戦となった今回は、「京都府と京都市のバラバラと二重を改め、財源捻出、地域再構築の福祉と雇用対策に注力」の訴えのもと、13、596票を頂戴し、トップで当選することができました。ここに心より御礼を申し上げると同時に、この得票に恥じない活動で、京都の発展に尽力することをお誓い申し上げます。昨今は、今後の社会に責任を持つ若い世代の投票率が低い傾向にあります。これは大問題です。その世代の政治参加を促すために、学生や子育て中の女性との対話集会を行い、ウグイス嬢も12名中10名が初体験である等、「初心者の参加」を心がけました。全ての有権者との接点を増やすため、演説会も前回の4回から15回に増やしました。こうした選挙を進めるうちに、政治家の歩み寄りの不足も低投票率の一因だと痛感しました。住民との対話という政治の原点を大切にこれからも頑張ります。引き続きましてのご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

謙虚に誠実に頑張る

京都市会議員　**森田守**

5、904票という非常に多くの皆様方にお支え頂き京都市会議員に初当選させていただきました。昨年の11月15日に自民党公認をいただき、活動を始めようとした矢先に衆議院が解散総選挙となったため、実質的には年明け1月からの活動となりました。二ノ湯智先生の秘書を10年間務めたとはいえ、無名の新人にはあまりにも活動期間が短すぎましたが、顔と名前を売るために、朝は駅頭に立ち、昼は挨拶回りを重ねて「地域格差の解消のための地方創生、そして地方議員の重要性」を訴えてまいりました。告示日以降は天候に恵まれず、感触が摑みづらい選挙となりましたが、後半になるにつれて徐々に反応も良くなり、また多くの皆様方にお手伝いいただき、しっかりと選挙戦を戦うことが出来ました。二ノ湯智先生の後継者として、その名に恥じぬよう、謙虚に誠実に、右京区そして京都市の発展のために頑張ってまいります。引き続き皆様方のご支持ご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成26年度の特別交付税の配付（市分）多くの自治体昨年度下回る

国が地方自治体に配分する交付税には、普通交付税と特別交付税の2種類がある。普通交付税は毎年度、4・6・9・11月の4回に分けて交付される。特別交付税は災害などの特別の財政需要が起きたときに、配付される。交付時期は12月と3月の2回に分けて交付される。特別交付税の原資は昨年度よりも、少なくなっているために、交付金額が昨年度より減額の市もある。

平成26年度特別交付税について（単位千円）

市	25年度実績	26年度決定額	（伸率）
京都市	2,349,730	2,312,764	-1.6
福知山市	1,529,111	1,664,021	8.8
舞鶴市	1,181,536	1,189,139	0.6
綾部市	679,486	665,442	-2.1
宇治市	466,503	395,803	-15.2
宮津市	752,263	755,338	0.4
亀岡市	927,197	879,299	-5.2
城陽市	306,173	308,484	0.8
向日市	257,354	278,500	8.2
長岡京市	377,159	370,398	-1.8
八幡市	564,054	545,106	-3.4
京田辺市	285,392	286,280	0.3
京丹後市	1,379,165	1,410,524	2.3
南丹市	1,406,340	1,123,397	-20.1
木津川市	468,207	470,695	0.5

府会、市会の新議員決意を語る

第1次統一選で激戦を勝ち抜き、見事初当選を果たした新議員達、選挙戦の思いと今後の抱負を語った。一票を託した有権者の期待を裏切らない活躍を期待したい。

京都府議会(北区)

岸本裕一

初心を忘れず、選挙の際に掲げてきました「誇りと文化と希望ある北区」を基本スタンスに、粛々とお約束をさせていただきました政策を実現できますよう努めてまいります。北区の為の4つの政策①安心安全を考えた街づくり②生活福祉の増進③京都文化の継承発展④産業活性化と経済振興を推進できるべく、地元の皆様のお声を伺いながら活動し、更に、府会議員として地方創生を国・府・市の三位一体で達成するべく汗をかきます。

京都府議会(宮津市・与謝郡)

本田太郎

私はこれまで弁護士として働いてきましたが、法律的な対応だけでは十分でなく、日々の生活や将来への安心が保証されてこそ、人は希望を持って前進できると感じました。そんなとき、自分に何ができるかを問い、出した答えが政治家の道でした。政治家の使命は、直面する問題から逃げずに皆様に真実を伝え、意見を伺いながら解決策を模索することです。私はこの使命を胸に、京都府の伝統を守りながらも新しい発想を取り入れ、京都府議会議員として働いて参ります。

京都府議会(向日市)

磯野　勝

向日市議として5期20年間、市民福祉の向上と街の活性化に努めてまいりました。この間、激辛商店街を発足させるなど商店街の活性化やまちおこしの推進など、街が元気になれるプロジェクトに積極的に取り組んでまいりました。これらの経験を京都府政に最大限活かしていきたいと思っています。私がライフワークとしている街の活性化をさらに進めるため、地域の宝を発掘する事業に傾注するとともに、2020年開催予定の東京オリンピックと連携し、京都にその経済効果を波及させるべく汗をかいて参ります。皆様よりご指導よろしくお願いいたします。

京都市会(左京区)

大西健嗣

「地域、元気！」を合言葉に新人として、地域の皆様はじめ多くの党員の方々に支えられ当選することができ心から感謝の気持ちでいっぱいです。左京区はじめ京都市は人口減少問題に直面しております。この問題は超高齢化、少子化とセットで考え、高齢者・働き世代・未来を託す子供たちの世代間での境遇を分析し、私たち若い世代が新しい感覚を取り入れ、解決の糸口となるよう一生懸命頑張って活動します。ワクワクする京都に！

京都市会(中京区)

加藤昌洋

この度、二之湯智参議院議員はじめ多くの皆様にお支え頂き、初当選させて頂きました。心より御礼申し上げます。今後の京都市は、少子高齢化が進むとともに人口減少が進むことが確実です。京都が光り輝くまちであり続けられるよう、「未来に希望と責任を持つ政治」をモットーとし、若者世代の代表として財政健全化や子育て支援等、様々な課題に全力で取り組んでまいります。ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

京都市会(東山区)

平山貴大

この度は多くの方々にご支援賜り、心から御礼を申し上げます。東山区は市内で1番、ご高齢の方々が多い街であり、地域の活力維持が喫緊の課題です。今選挙で東山区の投票率は40%を切り、若者世代の投票率はもっと低いと感じます。自らの訴求力不足を反省すると同時に、諸先輩と若者世代の架け橋として、この街の活力維持のためにも、皆さまのお声を京都市政に届け、初心忘れることなく職務に邁進する所存です。

京都市会(右京区)

田中崇則

わたしは、田中たかのりです。この度、多くの皆さまのお力で、はじめて京都市会議員に右京区より当選をさせて頂きました。選挙期間の中も訴えてまいりました「住民(ひと)づくり」・「地域(まち)づくり」・「未来(あす)づくり」のため、市政で恩返ししてまいります。二之湯智先生には、参議院議員秘書時代に教えて頂きました『京都の智恵』をしっかりと活かしてまいります。今後とも、ご指導をよろしくお願いいたします。

京都市会(伏見区)

道端弘之

10期40年勤められました高橋泰一朗市議の後継として挑戦し、皆様のおかげをもちまして初当選させて頂きました。私の願う社会は、子どもも現役世代も、これまで社会を担ってこられた世代も『このまちに住んでよかった』と思える社会です。家庭・学校・地域・職場のあらゆる人が、それぞれのできることを尽くし、協働するとともに未来を担う地元の子どもたちを育てていく、それこそが『真のワークライフバランス』です。これを推進すべく、私は全力を尽くしてまいります。

注目の「大阪都構想」の住民投票 理解不足のまま市民の賛否問う

統一地方選挙の後は、大阪市を廃止、5つの特別区を設置する「都構想」の是非を問う住民投票に関心が向く。しかし、「都構想」について、多くの市民は中身が十分理解出来ていないのが現実である。維新の橋下代表の主張は、大阪が東京に後れをとり、地盤沈下した原因は、大阪府と大阪市の二重行政にある。二重行政を解消するには、大阪市を廃止して、行政区を特別区にして、東京都のようにすれば、必ず大阪は再びよみがえる、というものである。果たして、橋下代表のいうようになるのか。大阪市は国から交付税を貰う交付団体であり、東京のように、財政力は豊かでない。24行政区を5つの特別区に統合しても、各統合区は財政的に自立できない。東京では、仮に交付税制度に照らして考えれば、23特別区の内、多くの団体で、収入額（税収）が需要額（支出額）を上回る。そして、余った税収を収入額が少ない他の特別区に配分しても、なお多額の財源が残る。

東京の財政力は桁違いの大きさである。従って、橋下代表が主張するように、都になれば全てが解決することにはならない。住民投票は、法的に拘束力を持つ重要な投票であり、投票の過半数が賛成となれば、大阪市の廃止となるのである。

統一選、森田君勝利への道

平成16年7月、私が京都市会議員から、参議院議員に転出して、既に11年近い時間が経過している。国会議員になると、残念ながら後援会の皆様との交流が、疎遠になってしまう。従って、西田府連会長から、森田君を市議選に出馬させ、右京区の議席を守って欲しいと要請されたとき、正直なところ内心不安であった。しかし、引きうけた以上、どうしても所期の目的を達成しなければならない。私なりに努力をしたつもりである。森田君もよく頑張った。右京区を森田君と歩いていた時、昔からの知り合いが、他の陣営に移って、活動している場面に出会ったが、一生懸命頑張れば、昔後援会でお世話になった方達は、きっと森田君を支援して下さるだろうと信じていた。その結果、右京区の自民党市会議員の票の出方は、かっての井上、田中、二ノ湯時代と同様に、上手く分かれて、3人が高位で当選出来た。森田君が、10年間の秘書時代に培った知識、経験を生かして、市会で大いに活躍することを期待したい。

総務副大臣・参議院議員　二ノ湯智

身辺雑記

一、ドイツの格安航空会社（LCC）が、フランス南東部で墜落した。何が原因か、つい思い浮かべたのは、イスラム過激派によって、ハイジャックされ、撃墜されたのではないか。実は精神病を持つ副操縦士の故意による墜落だった。

一、北陸新幹線が開業、東京金沢間の所要時間が2時間28分。北陸は関西の経済文化圏であるが、新幹線効果で人、物が東京へ流れ、益々、関西の地盤沈下が進む。大阪までのルートを早く決定して、整備促進に力を注ぐべきである。

一、鳩山由紀夫元総理には困ったものである。クリミアへ行き、ロシアのクリミア併合は、正当であり、問題がないと発言した。日本はじめ欧米各国が経済制裁をして、ロシアの誤りを正そうとしているのに、冷や水をかける発言である。

一、パラオ諸島は先の大戦で、日米の激戦地となり、多くの日本人が犠牲となった。70年の歳月が流れたが、両陛下が戦没者の慰霊の為、パラオのペリリュー島を訪問された。両陛下には、いつまでも戦没者のことが念頭から去らない。

一、1962年10月、キューバ危機が勃発、あわや核戦争が起きるのではないかと、世界を震撼させた。私はその時、高校3年生であった。それから53年の歳月が流れ、首脳同士が対話をした。2国の友好親善が促進することを祈りたい。

一、自民党が今後のエネルギー政策を纏（まと）めた。その中で原発の比率を2割にすると安倍首相に提言書を提出した。安定したエネルギー確保のためには妥当な案と思うが、福井地裁が高浜原発の再稼働にストップをかけ、出鼻をくじかれた。

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は
毎月一回の発行です。

毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい

年間購読料　1200円

郵便振替口座 01000-4-62360
口座名：みんなで政治を考える会

── お問い合わせ先 ──
二ノ湯さとし事務所
電話　075-315-2228

ホームページを開設いたしました
http://www.ninoyusatoshi.com

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会　年会費　1口1万円

入会申込・お問い合わせ先
二ノ湯さとし事務所　☎075-315-2228

「日本真生塾」　例会のお知らせ

第56回　5月25日(月) 18時30分～21時
第57回　6月22日(月) 18時30分～21時

若くして日本的社会主義の理論を構築、急進的変革思想と具体策の提示により昭和の日本政治に大きな衝撃を与えた『北一輝』の実体に迫ります。

講師：岡本幸治 塾長

場所：龍谷大学アバンティ響都ホール
（京都駅八条口前アバンティ9F）

<お問い合わせは事務局へ>（担当：奥井寛之）
日本真生塾事務局（二之湯事務所内）TEL：075-351-2228／FAX：075-315-2310
詳しくはFacebookページをご覧ください。https://www.facebook.com/nipponshinsei
日本真生塾　塾長　岡本幸治